

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第24号 平成26年9月23日

祐太豪快に1発、光希6回を完封勝利！

打線爆発久々2桁安打！

	1	2	3	4	5	6	7	R
S	0	0	0	0	0	0		0
G	1	0	0	0	3	×		4



9/23（祝火）秋季区民大会3回戦を、大黒埠頭公園野球場にて、杉本電機産業と対戦した。強豪チームなので、先ずは初回の入り、先制が気になるどころだが、今日も後攻でのゲームなので、守備からリズムを作れると感じ、プレイボールとなった。マウンドは光希、四球の数が多いだけにその立ち上がりが非常に気になる。先頭へはやや不運な安打で出塁を許す。がここからがお見事、後続を三者三振に斬る素晴らしい立ち上がり、その裏の攻撃、1番哲也が前節同様野手の失策で出塁すると、次打者の時に二盗を決める。次打者の内野ゴロの間に三塁へ進塁、ここで打席には久々のおかわり祐太、ベンチの期待感が一気に高まったが、イージーな三ゴロ、これでは哲也は生還出来ない。そして4番祐太朗、初球をバットで運んだ打球はエン2、これで哲也が生還し嬉しい先制を挙げた。ゲームは光希の好投も有り、5回まで0行進、そしてゲームはその裏に動きが。先頭は倒れ一死となったが、先頭が四球を選択し出塁、その後、次打者の時に盗塁とPBで一気に三塁へ、そしてここで光希が力の抜けたバッティングで嬉しい2点目、そしてこの場面におかわり君が打席に、その初球を振り抜くと、打球はレフト上空を遙かに飛び越えた大飛球で2ランでダメ押し、今日のゲームを勝利とした。

振り返ってみると、先ずは光希の好投、10奪三振完封は上々の出来、そして、無失策の守備、特に4回には2つのピックプレーが。先ずは、真人、三塁フェンスを恐れず捕球した行為はチームの士気を高める。更に次打者には、左中間2ベースを打たれ、後続にも中前に運ばれ失点かと思った瞬間、これも前節同様素晴らしい内外連携、智→祐太朗→哲也と繋がり、見事失点を抑えた。そしてそして、最後の要因は打線、点を取る競技だが、中々繋がらなかったが、今日は久々の2桁安打、真人が猛打賞、祐太朗、光希がマルチと素晴らしい結果。やはり勝つときは、全てが優秀な方向に進んでいるので粗が見えない。いつもこんな素晴らしい内容は難しいが、前節同様、ベンチが明るかった、この事は意識すれば継続できる事なので、是非皆を称えあう、素晴らしいベンチワークを継続したいと思う。次節は久々の練習試合だが、いつも同様、序盤意識し、勝ち癖をつけましょう！その次は、区民4決定だから・・・